

# 家庭での学びのすすめ

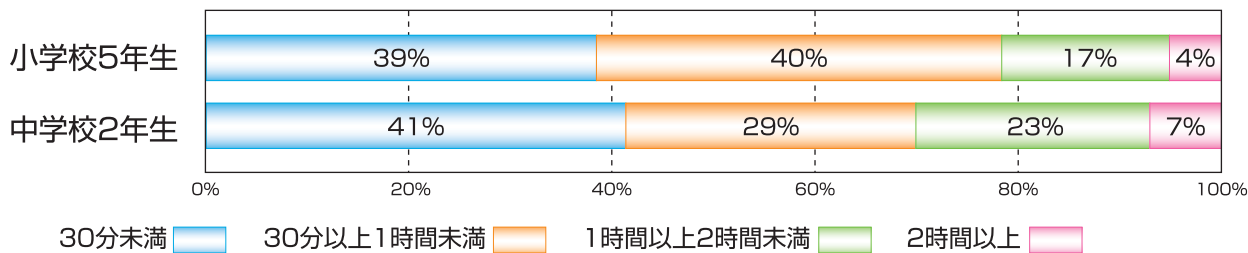
宮城県教育委員会

## 家庭での学習の状況と必要性

### 宮城県の子どもたちの勉強時間は？

- 1日平均の家庭での学習時間は、小学校5年生では「1時間未満」が約8割、「30分未満」が約4割となっています。
- 中学校2年生では、「1時間未満」が7割、「30分未満」が約4割となっています。
- 県教育委員会では、学校の授業の質の向上とともに、家庭での学習の充実が必要と考えています。

平日の1日平均の家庭での学習時間（塾などの時間を含まない）



(平成16年度宮城県学習意識調査)

### 家庭学習はどう役立つの？

- 自ら学ぶ習慣を身に付けることによって、様々なことを自ら進んで行う自主的な態度が養われます。
- 学んだことの理解が深まり、学校の授業理解が進みます。
- 学ぶことが楽しいと感じるようになり、様々な学習への興味が広がっていきます。
- 学習内容が分かることで自信が生まれ、学習以外のことにも積極的に取り組むようになります。

## 生活習慣と雰囲気づくり

### まず、生活習慣を身に付けさせましょう。

- 家庭の役割は、なによりも、お子さんに基本的な生活習慣を身に付けさせることです。
- 例えば、次のようなことがしっかりできているでしょうか。
  - ・家庭での決まりや約束した時間を守って行動している。
  - ・毎朝決まった時間に起きるなど、生活のリズムを身に付けている。
  - ・朝食を毎日きちんととっている。
  - ・家の中や近所でのあいさつがしっかりできる。



### やわらかな雰囲気でお子さんのやる気を引き出しましょう。

- ミスばかり責められたり、他の子どもと必要以上に比較されたりでは、自信をなくします。お子さんのやる気を伸ばす一番の方法は、「ほめる、認める、励ます」です。
- 「ほめる、認める、励ます」は、親子のコミュニケーションづくりの基本です。
- 普段から進んでお子さんに語りかけ、あたたかく見守ることで、お子さんの心も安らぎ、様々な面でやる気を起こすことにつながります。